

(令和5年度補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 **上牧町** (都道府県: **奈良県**)
 本事業の担当部局名 **健康福祉部 こども未来課**

事業メニュー	地域結婚支援重点推進事業		
区分	一般メニュー		
関連事業メニュー	1_1_5 その他、各地域において結婚を希望する者の希望の実現を支援するための取組		
個別事業名	上牧町出合い・結婚応援事業	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和6年4月1日 ~	令和7年3月31日	事業開始年度 令和 4 年度
対象経費支出予定額 ※(注)1	720,000		円
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	(これまでの少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情及び課題)※全事業共通 本町は、奈良北西部に位置し、大阪市へは25kmの距離にある利点から1960年代より日本でも有数の人口増加を果した町である。近年では、団塊の世代のリタイヤから高齢化が進み、また団塊の世代の子ども達の町外流出等により人口減少・少子化に拍車がかかった。平成19年～平成24年人口動態保健所・市区町村別統計の合計特殊出生率は1.09となり、全国平均の1.42、奈良県の1.29を大きく下回った。また、市区町村の合計特殊出生率ランキングでは1,742中1,707位と下位から35番に位置することになった。大阪府のベッドタウンとして人口の増加・発展を遂げた本町においては、雇用の受け皿となる企業等も少なく、また、町内には鉄道が走っておらず、高速道路とのアクセス面での利便性も乏しいため、人口の流出及び減少が進んでいる。 そこで、少子化対策及び定住化促進を目的として本事業を立ち上げ、若者や子育て世帯の多様化するライフスタイルに合わせた様々な支援を実施するとともに、地域と行政の協同による教育・子育て体制を整え、安心して結婚・出産・子育てができる体制の構築が必要と考えている。		
	(当年度の少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け) <当年度の少子化対策の全体像>※全事業共通 結婚希望者が結婚できる支援体制を整備し、安心して子どもを産み育てることができるよう、結婚・出産・子育てまで、切れ目のない支援サービスの充実を図るとともに、若者世代の出会いの機会の創出やコミュニケーションの円滑化を図るためのマッチング支援に取り組みます。 <本個別事業の位置付け> 上牧町人口ビジョン及び上牧町まち・ひと・しごと創生総合戦略において、4つの基本目標として 1. 若い世代の結婚・出産・子育て・教育の希望を叶える 2. 上牧町への新しい人の流れをつくる 3. 地域がつながり、魅力ある安全・安心なまちをつくる 4. 誰もが働きやすい環境をつくる を掲げている。 本事業は、上記1. に位置づけられる。		
	(過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)) 平成28年から町民と行政が協力して、少子化対策及び移住定住促進を目的に育成をした結婚支援を行うマリッジサポーターが独立した団体となり、令和4年度にNPO法人マリッジサポート・赤い糸を設立した。赤い糸のマリッジサポーターを中心として行政と連携しながら、婚活イベントや結婚相談会、セミナー等を開催し、結婚を希望する男女の出会いの場の提供や、本人及びその親族に対して結婚に関する支援を行っている。現在サポーターの人数は17名であり、NPO法人を設立してからのマリッジサポーター数は2名増加しているが、結婚希望登録者数の増加の方が多いため、更なるマリッジサポーターの人数の増加の必要性を感じている。また、マリッジサポーターの多くが、本活動以外に仕事等をしている関係で、時間の調整が難しく、全員で話し合う機会が少ないことも課題である。 平成28年度からマリッジサポーターの育成事業を行い、その育成したマリッジサポーターが令和4年度からNPO法人として独立をし、婚活イベント等を委託した事業において、令和元年度に3組、令和2年度に1組、令和3年度に1組、令和4年度に2組、令和5年度に2組の成婚が整い、その中から新しい命も誕生している現状にある。そのため、今後もマリッジサポーターが中心となり、これまで培ってきた経験や、結婚希望者との信頼関係を活かして、更なる本事業の発展を目指していく。また、行政とマリッジサポーターが協力し、更なる周知を図ることで、サポーター数の増加に努めていく。また、少子化対策事業を行う他市町村とも連携及び情報共有を図り、ネットワークを構築していく。イベント後のアンケートを活用し、限られた時間の中でも、結婚希望者がより魅力に感じてもらえ、イベント等に参加された方にも満足していただけるような企画・内容を検討していく。		

番号	項目	内容	ステップアップ	KPI設定	
個別事業の内容 ※(注)3	1	婚活イベントの開催 新型コロナウイルス感染症防止対策を講じつつ、参加体験型の婚活イベントを企画し、結婚を希望する男女に出会いの場を提供する。サポーターが自ら過去のイベント参加者や結婚希望登録者に声掛けをし、積極的なイベントへの参加を促していく。他市町村のサポーターにも婚活イベントの情報共有を行い、連携をとりながら広く周知を図る。イベント参加者には、カップル成立の有無は関係なく希望者に対しサポーターが相談に乗り、結婚希望登録制度への登録を勧め、継続した支援へと繋げていく。(年2回開催、定員各男女10名ずつ)	○	○	
	2	個別相談会の開催 結婚を希望する男女及びその親族に対して個別の相談会を毎月1回開催する。この相談会には結婚希望登録者以外も参加可能とする。(月1回、定員各4組)定員を超えた場合には、サポーターを増員して対応する。他市町村のサポーターにも情報共有を図り、相談会を広く周知する。	○	○	
	3	結婚支援の実施 結婚希望登録者に、それぞれに合った結婚に繋げる支援を行う。交際後は当人に任せるのではなく、サポーターが見守りつつ、不安要素があればその都度相談にのり、結婚に至るまで切れ目ない支援を行う。他市町村とのサポーターとも情報交換を行い、それぞれが把握している結婚希望登録者同士の紹介等を行う。	○	○	
【次年度以降に向けた事業の方向性】 イベントの実施後に行うアンケートの結果を通じて、より満足度の高い事業になるよう検討していく。					
【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】 特になし。					
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値	現状値
	出会い・結婚応援事業による成婚者数累計		組	15 (R8年度)	9 (R5年度)
	不妊・不育症治療助成事業認知度		%	100 (R8年度)	43.5 (R4年度)
	乳幼児健診受診率		%	100 (R8年度)	95.9 (R4年度)
	学校支援ボランティア年間登録者数		人	250 (R8年度)	254 (R4年度)
通級指導教員数		人	5 (R8年度)	6 (R4年度)	
参考指標 ※(注)5 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績	
	合計特殊出生率			1.16 (H25～H29)	
	婚姻件数		件	83 (R2)	
婚姻率			3.92 (R2)		
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目		単位	目標値	現状値
	事業内容番号	項目			
	(アウトプット)				
	1	①婚活イベントへの参加者数	人	40 (R6年度)	41 (R6.1)
	2	①婚活イベントの募集定員数に対する参加者数の割合	%	100 (R6年度)	100 (R6.1)
	3	①婚活イベント参加者のうち、フォローアップを受けた者の割合	%	80 (R6年度)	未集計
	4	①結婚希望登録者数	人	130 (R6年度)	115 (R6.1)
	5	②個別相談会年間相談件数	件	50 (R6年度)	33 (R6.1)
	6	③サポーターの支援を受けた結婚希望登録者数	人	25 (R6年度)	未集計
	(アウトカム)				
	1	①婚活イベントによるカップル成立数	組	6 (R6年度)	8 (R6.1)
	2	①サポーターのフォローアップを受けた者の満足度	%	90 (R6年度)	未集計
	3	①結婚希望登録者から成立したカップル数	組	3 (R6年度)	2 (R6.1)
	4	②個別相談者の満足度	%	80 (R6年度)	未集計
5	③上牧町出会い・結婚応援事業による成婚者数	組	1 (R6年度)	2 (R6.1)	
6	③サポーターの支援を受けた結婚希望登録者の満足度	%	80 (R6年度)	未集計	
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	奈良県の「なら結婚応援団」事業を通じて、イベントの周知を図る。				
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	民間事業者には町の事業計画を理解していただいたうえで計画遂行に向け最大限援助していただくことで相乗効果を得ることができ、地域の活性化にもつながると考える。具体的には、本事業でカップルになった2人に協力店舗であるカフェ等を紹介し、2人がカフェ等を利用する際サービスを提供していただくこと等を行う。				